

「横浜ビジネスグランプリ 2017」 ビジネスプラン募集開始!

優勝賞金を
100 万円に
増額!!

公益財団法人横浜企業経営支援財団（理事長 牧野孝一、以下「IDEC」）は、「横浜ビジネスグランプリ 2017」へのビジネスプランの募集を 9 月 15 日（木）から開始します。同グランプリは、横浜での起業・新規事業に挑戦するビジネスプランを全国から発掘するコンテストで、今回で 19 回目を迎えます。

書類選考、プレゼン審査を経て、来年 2 月 18 日（土）にファイナルコンテストを開催。最優秀賞には賞状と副賞 100 万円（昨年度より 50 万円増）が贈呈されます。

■募集要項等

応募対象	<p><一般部門> 次の①または②に該当する方</p> <p>① 1 年以内の起業を予定し、横浜市内で事業を行う意思のある方</p> <p>② 横浜市内に事業拠点がある、もしくは事業拠点を置く意思のある法人・個人事業主で、新たな事業に着手してから 3 年以内の方</p> <p><学生部門></p> <p>学校教育法に規定する大学（大学院を含む）、短期大学、高等専門学校、専修学校、若しくは日本国内のこれらに準ずると認められる学校に在籍する 25 歳以下（平成 29 年 3 月 31 日時点）の学生で、将来横浜市内での起業を考えている方</p>	
応募締切	平成 28 年 12 月 1 日（木）まで	
応募書類	事業計画書（様式は「 http://www.idec.or.jp/kigyo/ybg/ 」からダウンロード）	
応募方法	事業計画書に必要事項を記入し、次のメールアドレス宛に添付のうえ送付 【E-Mail】 ybg@idec.or.jp	
審査スケジュール	平成 28 年 12 月	【書類審査】 応募書類による書類審査
	平成 29 年 1 月 21 日（土）	【セミファイナル】 プレゼンテーション審査
	平成 29 年 2 月上旬	【ブラッシュアップ】 発表プラン等のブラッシュアップ
	平成 29 年 2 月 18 日（土）	【ファイナルコンテスト】 プレゼンテーション審査

■昨年度受賞者（一部）

(1) Trim 株式会社 <横浜ビジネスグランプリ 2016 最優秀賞>



授乳・おむつ替えアプリ「Baby map」を展開。今年 6 月から、子どもと入れるカフェやレストランなどの情報が新たに検索できるようになるなど、アプリのサービスを拡充した。IDEC の支援に加え、都内のベンチャーキャピタルからも資金面を含めた支援を受け事業拡大を図っている。横浜市をはじめ、各地方自治体との「子育て」課題解決のために向けた事業連携も展開中。

(2) 株式会社コロッド <横浜ビジネスグランプリ 2016 一般部門・優秀賞>



未病対策をテーマに、お風呂用エクササイズバイク「furost（フロスト）」を開発。ヨーロッパでブームとなっているアクアバイクを日本人の生活に合うよう製品化した。受賞をきっかけに販売に向けた動きが加速し、テレビ東京の報道番組「WBS」や NHK「おはよう日本」のまちかど情報室に取り上げられ、大手ネットショップで販売ランキング 1 位を獲得した。

(3) 株式会社ジー・ナビゲーション <横浜ビジネスグランプリ 2016 女性起業家賞>



金太郎飴あめのように切り口に絵柄が現れる「絵巻き寿司」教室を実施。年間 1,300 人以上の方が参加し、外国人観光客を対象にした教室も人気。平成 28 年 6 月に法人化し、新たにインストラクター認定事業も立ち上げるなど、集客及び売上の増加に向けた新事業を展開中。同事業は、平成 28 年度創業・第二創業促進補助金にも採択（全国採択率 4.7%）された。

■ファイナルコンテスト

日時	平成 29 年 2 月 18 日（土）13：30～17：00（予定） ※ファイナルコンテスト終了後、大交流会を開催（17：30～）
会場	ランドマークホール（横浜市西区みなとみらい 2-2-1）
概要	書類審査・セミファイナルを勝ち抜いた最終選考者が、公開プレゼンテーションを行い、審査員による審査で入賞者を決定します。また、審査終了後に大交流会を開催し、ビジネスプラン応募者、審査員、金融機関などとのネットワークの拡大を図ります。
表彰	最優秀賞（賞状・副賞 100 万円） 一般部門・優秀賞（賞状・副賞 20 万円）、女性起業家賞（賞状・副賞 20 万円）、学生部門・優秀賞（賞状・副賞 20 万円）、オーディエンス賞（賞状） ※その他、協賛賞（予定）
審査員	野島 廣司氏（審査委員長 株式会社ノジマ 代表執行役社長） 南雲 玲生氏（株式会社ユードー 代表取締役） 海内 美和氏（海内工業株式会社 代表取締役） *新審査員 横山 周史氏（株式会社リプロセル 代表取締役社長） *新審査員 小山 巖也氏（関東学院大学 副学長 経済学部教授） 呉 雅俊氏（株式会社 TNP パートナーズ 代表取締役社長） 井上 純氏（日本政策金融公庫 国民生活事業 南関東地区統括） *新審査員 井手 美由樹氏（株式会社 Ideal Works 代表取締役 中小企業診断士） *新審査員
主催等	<主催>公益財団法人横浜企業経営支援財団 <共催>横浜市経済局 <後援>関東経済産業局、公益財団法人神奈川産業振興センター、公益財団法人川崎市産業振興財団、公益財団法人相模原市産業振興財団、株式会社日本政策金融公庫横浜支店

■横浜ビジネスグランプリとは

同グランプリは、優秀なビジネスプランを持つ起業家をより多く発掘し、横浜市内での創業・新事業展開を促進するため、2003 年にスタートしました。

IDEC では、グランプリ応募者の事業プランについて改善アドバイスを行うほか、ファイナルコンテストの出場者には、無料の専門家派遣、販路開拓や広報などの経営支援を実施、当該商品（サービス）の事業化を後押ししていきます。IDEC が持つ支援メニューを最大限活用することによって、横浜における創業、新事業の実現を後押ししていきます。

お問合せ先

公益財団法人横浜企業経営支援財団 経営支援部長 坂本 徳博 Tel 045-225-3714